

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和61年1月27日

第44報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群本数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Mallomonas</i> sp.	60		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	40		
(渦) <i>Gymnodinium</i> sp.	40		
(褐) <i>Oryptomonas erosa</i>	60		
(褐) <i>Oryptomonas</i> sp.	160	◎	◎
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	160	◎	○
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	60	11.5	8.7
(珪) 珪藻綱	40	7.7	1.2
(渦) 渦鞭毛藻綱	40	7.7	8.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	220	42.3	57.5
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	160	30.8	24.6
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	520	総体積	6.50E+05
種類数	6	(μm^3)	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし*印の種は群本数(群本/ml)

注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
計測値を推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	160

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Cryptomonas</i> sp.	160

植物プランクトン第1優占種



Pediastrum biwae
(ビワクンショウモ)
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ビワクンショウモと呼ばれている。

植物プランクトン第2優占種



Cryptomonas sp.
(クリプトモナス)
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。